

栗橋国際カントリー倶楽部

令和7年度 理事会 議事録

1. 開催日時 令和7年9月7日（日） 12:30～13:40

2. 出席者

理事長 石井 宏 キャプテン 忍田 徹夫
理 事 木戸 外司 坂根 英一 日下部 武一 高橋 儀友
以上6名出席 事務局 森田 安田

3. 石井理事長挨拶の後、議案審議に入った。

(1) 意見箱活用の件

会員からの意見や要望を倶楽部運営に広く活かすため、既設の意見箱を継続して活用することを確認した。

(2) 理事長杯競技方法変更の件

これまで理事長杯は予選、決勝2日間のアンダーハンド戦で競技を開催しているが、予選終了後に首位との打数差が大きい選手が決勝をキャンセルすることが多いことから、予選後は決勝トーナメントにしてマッチプレイで行った方がいいのではないかという意見が出て、全員一致で承認された。

また、予選は従来通り1日で行い、決勝トーナメントはマッチプレイで2日かかるため計3日間にて開催することとした。

(3) 合同委員会・懇親会コンペに関する件

今年の合同委員会・懇親会コンペについて、次の通り日程、会場が決まった。

- ・日程 令和7年12月1日(月)～12月2日(火)の1泊2日
- ・会場 1日目 矢板カントリークラブ、2日目 ロペ倶楽部

事務局にてプラン、行程等の詳細を調整することとした。

4. 事務局より次の報告があった。

(1) 2～3年後に15番ホール横の土手の堤防拡張工事が始まるため、15番ホール高麗グリーンの位置を手前側に変更する予定があるとの報告があった。

(2) 令和7年度関東倶楽部対抗競技予選の競技結果の報告があった。

5. 忍田キャプテン挨拶の後、理事会を終了した。

以上